

目標達成計画

作成日: 2021年 5月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議へ家族の参加が少ない事に対して意見交換が出来る仕組み、工夫が必要。	安心した生活環境で、過ごして頂くための取り組み・創意工夫ができる。	書面での意見交換は継続しながら、家族への連絡等を密に行い、運営推進会議へ参加し意見交換をする事でサービス向上に繋がり、適正に安心した生活環境を提供できることを伝えていく。	6ヶ月
2	11	同じ方向でチームケアを行っていく事と、意見交換がしやすい環境作りが必要。	職員同士の情報共有ができて、提案した内容・意見がしっかりと反映できる。	ミーティングを実施する際は、少数の班分けをして意見交換しやすい環境を作り、全体の会議に反映する。又、チームケアの重要性を発信し支援に繋げていく。	3ヶ月
3	35	夜間専従職員の参加が困難である事と、実際に避難誘導する際の非常灯をはっきり示す。	非常時に安心安全に避難誘導ができる。	非常誘導灯の付け直しを行ない、参加が困難な職員に対してのマニュアルを作成し、専従職員も安心安全に誘導可能である事に取り組む。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月